

令和元年度 後期学校評価アンケート

～よりよい学校にするために～

集計結果について

立春の候、皆様にはお健やかにお過ごしのことと思います。平素は、本校教育推進のためにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、本校の教育活動をより充実させるために、今年度9月からの学校生活について、児童・保護者を対象にしたアンケートを実施いたしました。結果についてまとめましたので、お知らせいたします。子どもたちの学校生活をよりよいものにするために、今後の活動に生かしていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

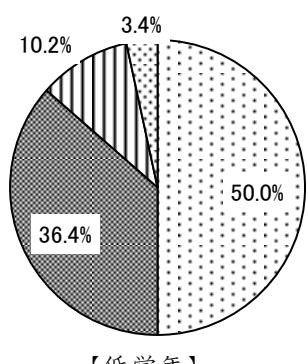
今年度の学校教育目標「自ら学び 心豊かに 未来を創造する子」を基に、めざす子ども像にある4つの「S」（Spiral-up, Share, Shine, Self-esteem）を視点に、考察を行いました。

＜考 察＞

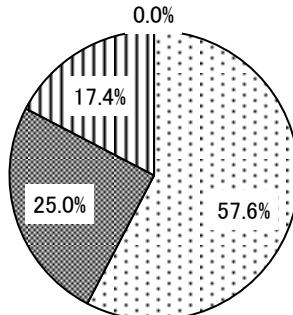
Spiral-up ～進んで学び、考えを深める子～

⑧.あなたは自分の思いや考えをしっかりとと言っていますか。

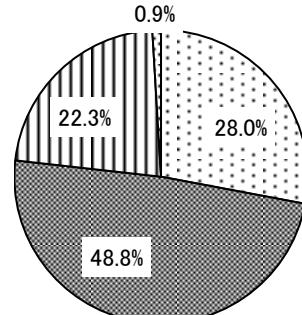
⑨.子どもは自分の思いや考えをしっかりとと言っている。



【低学年】



【高学年】

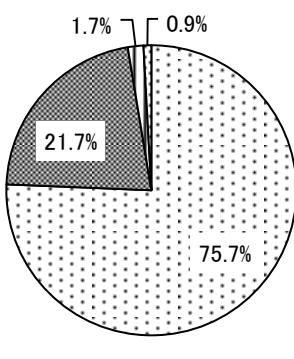


【保護者】

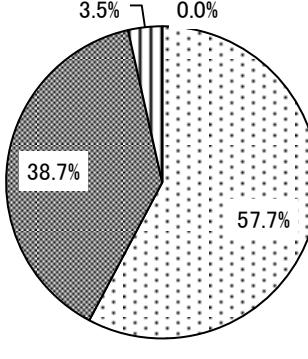
□よく出来ている
■大体出来ている
□あまり出来ていない
□出来ていない

⑩.あなたは友だちと話し合う時、友だちの意見を最後まで聞くことができますか。

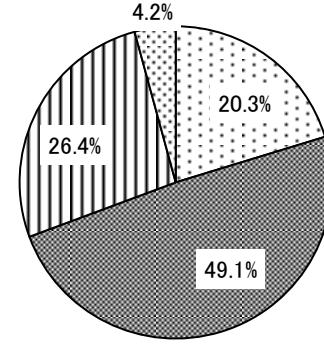
⑪.子どもは最後まで話を聞いている。



【低学年】



【高学年】



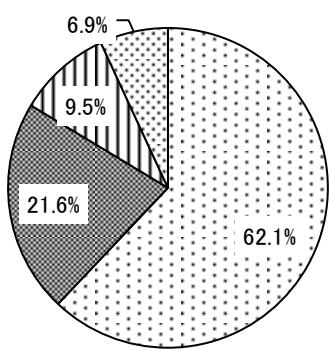
【保護者】

□よく出来ている
■大体出来ている
□あまり出来ていない
□出来ていない

「あなたは自分の思いや考えをしっかりとと言っていますか。」という問いには、「よくできている」「だいたいできている」合わせて低学年では約86%の児童が、高学年では約83%の児童が肯定的な回答をしています。高学年の「よくできている」と回答した児童の割合は、前期に比べて増えています。また、「あなたは友だちと話し合う時、友だちの意見を最後まで聞くことができますか。」という問いには、「よくできている」「だいたいできている」合わせて低学年では約97%の児童が、高学年では約96%の児童が肯定的な回答をしています。「よくできている」と回答した児童の割合は、低学年・高学年共に前期に比べて増えています。

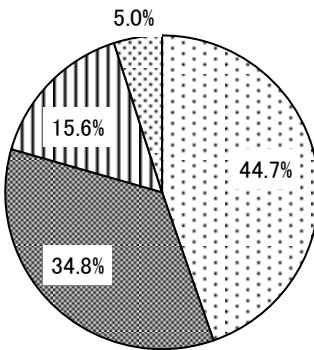
本校では、「主体的・対話的で深い学び」を大切にした授業や、パワーアップタイム等の帯時間の中で思考ツールを使い、学年に応じたテーマに沿った学び合いを進めてきました。学習の時に子どもたちに育てたい力のピクトグラムを掲示し、「今、授業の中でこんな力をつけていっている。」と子ども達と確認しながら学習を進めています。今後も意識付けながら、授業を組み立てていきたいと考えています。

⑪. あなたは、家で読書をしていますか。

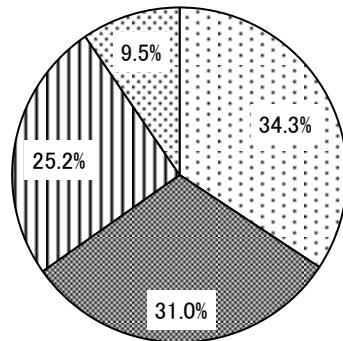


【低学年】

⑪. 子どもは、家庭で読書をしている。



【高学年】



【保護者】

□よく出来ている
■大体出来ている
□あまり出来ていない
□出来ていない

国語科の並行読書や生活科・理科・社会・総合的な学習の時間等の調べ学習での図書館活用など、教科での読書や、「朝の読書タイム」の時間など読書の習慣が身に付くように取り組んでいます。4年生が国語科で取り組んだ「ビブリオバトル」を児童集会で発表したり、図書委員会が行ったりしたことで、読書への興味をもった児童も多くみられました。家庭読書においては、毎月16日の「読書デー」や1月の読書週間や「おやこ de 読書」の取組にご家庭でも取り組んで頂き、読書習慣が身についてきています。

<おやこ de 読書の感想より>

＜児童の感想＞

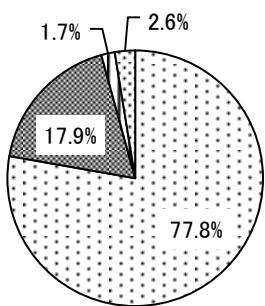
ふだんしゃべる話題が見つからず、全然しゃべっていなかったけど、感想や父の小さい時の話を聞いて良かったです。また、「かぞく de 読書」を通して父と過ごす時間が少し増えて、読書をする機会も増えたので良かったです。

＜お家の人の感想＞

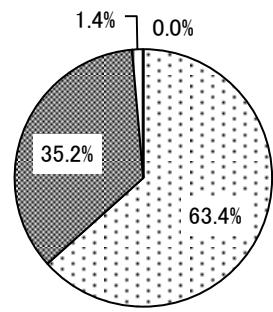
私が、子どものころに読んだ物語を、今回娘と一緒に読むことができ、その当時の感想と今思う感想が違うことに気づきました。娘と感想を話し合い、お互いに似た感想だったので、読書力が私の子どもの頃に比べて、物語を深く読み込む能力があることにも気づけたことが、とても親としてはうれしく思いました。

Share～認め合い、ともに高まり合う子～

③.あなたは、友だちを大切にしていますか。

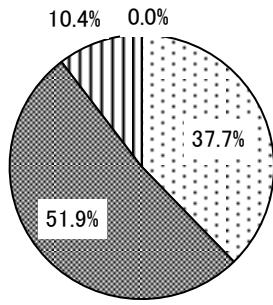


【低学年】



【高学年】

③.子どもは、他人を思いやり、親切にしている。



【保護者】

「あなたは、友だちを大切にしていますか。」という問いには、「よくできている」「だいたいできている」合わせて低学年では約96%の児童が、高学年では約98%の児童が肯定的な回答をしています。朝会「なかまの日」で月ごとにテーマを決め取り組んでいますが、「その月だけでなく、続けていくことが大切」という感想があがっており、様々な場面で友だちを思いやる場面が見られます。また、たてわりの活動も6年生を中心に活動し、子ども達の仲間意識が育ってきています。SDGsの「だれ一人取り残さない」を合言葉に、一人一人を大切にする・される、共に協力していく関係を築き上げていきたいと考えています。

<講演会の児童の感想より>

私は、お母さんによく「他の人より自分ことを優先して」と言われて、その理由があまり分かりませんでした。でも、今回藤井先生のお話を聞いて、自分の中でも大事にしなければならないし、さらに他の人のことも大切にすることで、また自分が大切にされて、それがずっと続いていけば、どんな子どもも大人も幸せになると思いました。だから、まず自分から、それをはじめたいです。そして、その活動を心から応援できるような人になりたいと思いました。

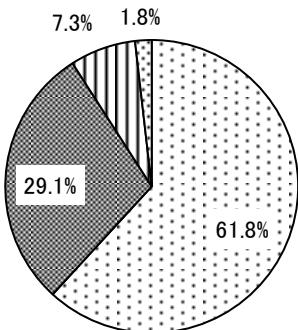
ぼくには、お兄ちゃんと弟がいます。弟は、今三歳で、ぼくやお兄ちゃん勉強のじやまをしてくるけれど、小さいからしかたがないと思います。みんなが、小さい子や困っている人にやさしくできたらいいなあと思います。

自分も周りの人も親も祖父母も、その親や周りの人や祖父母に大事にされてきた「人」だから、大切にしていきたい。相手のことを考えて行動することで、みんながくらしやすい世界ができると思います。

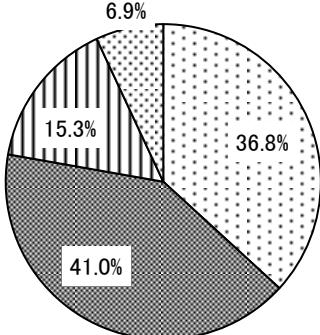
Shine～粘り強く、最後までがんばる子～

⑥. あなたは、むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。

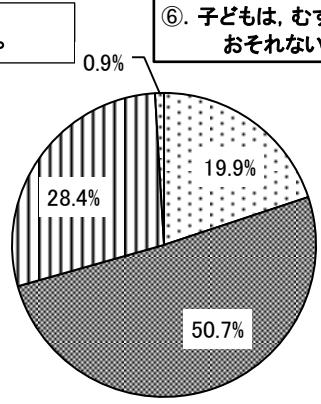
⑥. 子どもは、むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦している。



【低学年】



【高学年】



【保護者】

よく出来ている
大体出来ている
あまり出来ていない
出来ていない

「あなたは、むずかしいことでも、失敗をおそれないで挑戦していますか。」の質問で、低学年では、97%の児童が、高学年では、約78%の児童が肯定的な回答をしています。総合的な学習の時間ではESDの学習に取り組み、課題設定では、環境との「つながり」を基に様々な観点から物事を考え課題を設定しています。その課題から自分ができることを粘り強くその解決に向けて考え、行動できる力を身につけています。課題解決の方法を学んだり、友だちや身近な方々からアドバイスや励ましをもらったりすることが、むずかしいことに挑戦していく力につながっていると思います。

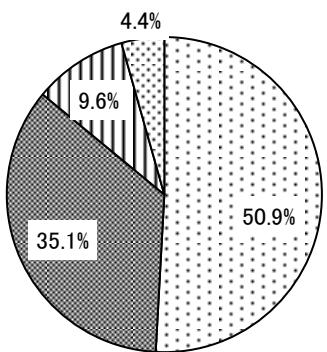
＜講演会の児童の感想より＞

ふじい先生の子どものたびやくんが、なくなっても、まえへ、まえへすすんだことが、ぼくは、すごいと思いました、ふじい先生がんばってください。

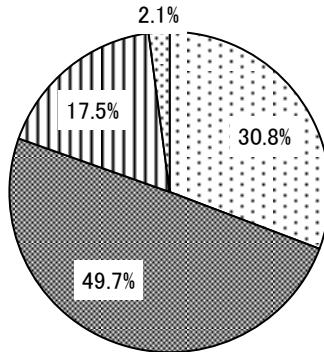
たびやくんが、なくなったのは、かなしかったので、なみだが目にたまりました。けれど、ふじいさんは、「自分もこういう病気の人を助けたい、命を守っていきたい。」という思いでがんばれることが、とてもすごいと思いました。これからもがんばってください。

Self esteem～自己肯定感・自己有用感について～

② あなたは、自分には、よいところがあると思いますか。

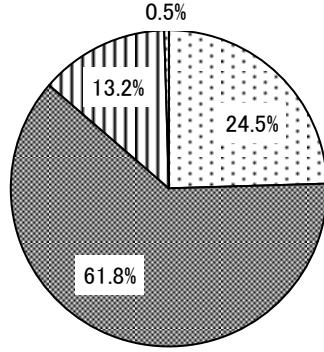


【低学年】



【高学年】

② 子どもは、自分のよいところを知っている。



【保護者】

「あなたは、自分には、よいところがあると思いますか。」という質問で、低学年で86%，高学年で80%の児童が肯定的な評価をしています。自分や友達のいいところを認め合える学習を意識的に取り入れ、子ども達が自己肯定感を高められるよう、取組を進めていきたいと思います。

アンケートの項目で、お家でも大切にされていることをお聞きしましたので、一部ご紹介させていただきます。

- 元気にあいさつは大切にしています。「おはよう」「おやすみ」の他に「行ってらっしゃい」「お帰り」は必ず言うようにしています。
- 疲れていそうだったり、体調を崩しそうだったりした時は、早目に寝かせるようにしています。授業中の集中力にもつながるような気がします。
- 相手の立場に立って気持ちを考えることができるように話をしています。
- 子どもの気持ちを受け止めながら、お互いを認め合うようにしています。等々。

たくさんのご意見、ありがとうございました。各ご家庭でのお取組をこれからのお朱教育に生かしてまいりたいと思います。紙面の都合上、掲載が一部となりましたこと、お許しください。

本校では、子ども・保護者・地域の皆様の願いをしっかりと受け止め、学校改善を図ることを目的に、これからも学校評価を計画的に実施していきます。その結果を分析・考察し、よりよい学校づくりに役立て参ります。アンケートのご協力、誠にありがとうございました。